

中堅社員研修

～成功を積み重ね、さらにチャレンジする～

【研修概要】

入社10年前後の中堅社員は、ほぼ自力で業務遂行ができます。また、上司や先輩からの期待も高まり、次のステップも見え出します。しかし、そんな重要な時期に“マンネリ感”を持ちながら、新たな挑戦もせずに日々の業務に埋没している中堅社員も散見されます。メンタルロックを外し、ホメオスタシス(恒常性)状態から脱却して、チャレンジする姿勢の強化が求められます。

当研修では、長い職業人の充実という視点で働く意欲を強化します。

特長	1. 資格要件項目・人事評価項目・上司からのメッセージに基づき、役割を明確に認識してもらう。 2. 求められていることを的確に認識し、自身を高める必要性を強調指導する。 3. 成功感・達成感の必要性とその意義を強調指導する。		
目標	1. 今までのキャリアを整理し、培ってきた資産に気づき、新たな挑戦意欲を喚起する。 2. 中堅社員の役割・立場を理解し、5年程度のジョブマップを作成する。 3. 目標達成のためのPDCAサイクルを理解し、実践するポイントを理解する。		
日数	2日間(ご相談に応じます)	人数	最大20名(ご相談に応じます)
対象	■ 入社10年前後の中堅社員	進行	■ 4～5名グループ編成で展開・交流 ■ 実習・グループ内交流にウェイトを置く ■ 個人の日常行動強化も行う

【カリキュラム例】

1日目		2日目	
午前	■ 培ってきたこと ◇ ケース「森杉さん30歳の悩み」 ◇ イキイキ度チェックと課題 ◇ キャリアの振り返り ・ 仕事を通して培ってきたもの ◇ 専門性チェックと「自立力」チェック	午前	■ 仕事の質を上げる ◇ ケース「沖下先輩のイライラ」 ・ 成功感の重要性 ◇ 目標達成の意義と達成のためのポイント ・ 問題視点を持ったPDCA ・ 報連相の徹底実行 ◇ 当面のチャレンジ・仕事の改善 ・ 至近5年間のジョブマップ作成
午後	■ 求めていること・求められていること ◇ 働く意義“何を求めて働くのか” ・ 働く価値観を仕事に活かす ◇ 周囲、上司の期待 ・ 日常行動のチェック ◇ 仕事の改善／問題解決の基本 ◇ 後輩育成の基本 ・ ケース「消極的な森杉君の指導」	午後	■ 自発的行動強化 ◇ 次のステージに向かう ・ ケース「葦森さんのモヤモヤ」 ◇ 日常の心構え ・ □本□ 2字熟語を考える ■ 研修の学び・気づきを職場で活かす ◇ 具体的強化行動と発揮場面 ■ 事後課題の設定(行動強化)と宣言

- ◆ ベテランキャリア研修
- ◆ 研修内製化支援プログラム
- ◆ 変化対応力強化プログラム



visionseek.jp

「成果」にこだわる人材開発・育成会社

ビジョンシーク株式会社

〒534-0025

大阪市都島区片町2-2-40 4F

MAIL : info@visionseek.jp